

『ランドスケープアーキテクトの実践と展望を考える』

1. 目的

一般社団法人ランドスケープアーキテクト連盟（JLAU）は設立から5年を経て、会員の専門領域を活かしたCPDプログラムの実践とネットワークの形成、IFLA Japanとの統合による国際的なランドスケープアーキテクトの活動への参画、RLA資格制度の運営支援などを中心に活動をしてきた。

今後は、社会におけるランドスケープアーキテクトのプレゼンスを高める活動への自主的な展開が望まれる。例えば、2020年東京オリンピックパラリンピックに向けては、TOKYOGREEN2020推進会議のメンバーとして企画提案を行い、具体化に向けて動き始めている。2021年IFLA-APR大会日本開催に向けては、特別委員会を発足させ準備を進めている。これらに若手やエリア在住のRLAの参加を促し、社会活動における経験値を高めてもらうことで、次代のリーダーの育成、新たな職域・職能の形成を図ることも大切である。

このようなJLAUの活動を軸として、日本のランドスケープアーキテクトの実践と将来に向けた展望を語り合い、学び合う機会とする。

2. プログラム

1700 開会

報告1 JLAUの活動報告と今後の展開について（20分）

高橋靖一郎（JLAU事務局長、株式会社LPD技術顧問）

報告2 IFLAの活動報告と2021年IFLA-APR大会日本開催に向けて（20分）

福岡孝則（JLAU IFLA委員会、東京農業大学准教授）

1740 意見交換会 進行：高橋靖一郎、福岡孝則、吉武宗平

1900 閉会

3. 日時 2019年3月23日（土）17:00～19:00 *19:00～懇親会あり

4. 会場 鳳コンサルタント株式会社環境デザイン研究所 会議室
大阪市西区土佐堀1-4-8 日栄ビル9F *最寄駅 大阪メトロ肥後橋駅

5. 定員、参加費 25名、¥500程度 *参加者に別途連絡いたします。

6. 申込 下記よりお申し込みください。

<https://goo.gl/forms/BJaubsCm3NiiT4213>

7. 問い合わせ JLAU ネットワーク委員会 関西
jimukyoku@jlau.or.jp（担当：吉武宗平）